

(平成28年6月作成)

事務事業評価シート

(H.28)No.	4202	(H.27)No.	4202
-----------	------	-----------	------

事務事業名	地域福祉活動拠点施設整備事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
福祉子ども部	医療福祉総務室	田中 克広	

会計区分	事業コード	121101
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 民生費	地域福祉活動拠点施設整備事業	
項 社会福祉費	(小事業名)	
目 社会福祉総務費	地域福祉活動拠点施設整備事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	1 互いに認めあい支えあう、健康で安心できる暮らし
	基本施策	3 健康福祉ネットワークの構築
	施策	1 健康福祉ネットワーク
	小施策	3 地域福祉推進体制の整備
重点施策コード		

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
地域包括ケアシステム構築に向け、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるように、介護予防活動拠点等を整備します。
事業内容
「地域介護・福祉空間整備等交付金(厚生労働省)」事業を活用し、地域支え合いセンターなど日常生活圏域で利用される拠点を整備します。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.27年度(事業量・取組実績)	H.28年度(事業量・取組計画)	H.29年度(事業計画)	H.30年度(事業計画)	H.31年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	地域支え合いセンターの整備 立上げに係る備品整備等 委託料 3,000千円 設計業務委託料 2,138千円 【平成28年度への繰越事業 費:30,000千円(国費:30,000 千円)】	地域支え合いセンターの整備	未定	未定	未定

	H.27年度(決算見込)	H.28年度(作成時予算額)	H.29年度(計画予算)	H.30年度(計画予算)	H.31年度(計画予算)
①直接事業費	5,164千円				
内訳(千円)					
国・県支出金	3,000				
地方債					
その他()					
一般財源	(0) 2,164	0	0	0	0
人工数					
職員	0.16人				
臨時職員等					
②概算人件費	(0千円) 1,216千円	0千円	0千円	0千円	0千円
①+②総事業費	(0千円) 6,380千円	0千円	0千円	0千円	0千円

4. 担当室による事務事業の点検 (*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

考察(H.27年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
比奈知地区内において、地域が運営する地域交流等の活動拠点施設を整備するに当たり、設計委託及び施設立上げに係る備品整備等の地域への委託を行った。(施設建設はH28に繰り越し。)	比奈知地区内に整備する地域交流等の活動拠点施設の建設工事を行う。運営は地域づくり組織が行い、年間を通じて様々な事業やイベントを地域住民が作り上げていくことを予定している。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか A(2つ以上の施策指標達成に貢献又は基本方針達成に特に貢献)	地域福祉の目指す地域包括ケアシステム構築の一環の取組として、人と地域の心豊かな共助のネットワークの拡大、生涯にわたる元気で健やかな暮らしの創造に貢献する。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 実践している(※実践内容を記載→)	整備後の施設については、地域づくり組織が運営し、事業展開を行う。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(現行)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画 地域福祉計画
閉じこもりの予防や各種活動を通じて生きがいを感じられる等、地域の高齢者が健康で自分らしい生活を送るための活動拠点として必要な施設である。	